

JBC 第57回全日本ボウリング選手権

3月21～24日 / 稲沢グランドボウル



ともに初の選手権者に輝いた高木(右)と渡辺

渡辺莉央が17歳4カ月の史上最年少V 男子は両手投げの高木裕太が選手権者に

文部大臣杯『第57回全日本ボウリング選手権大会』が、男子349名、女子217名が参加して3月21日から4日間、愛知・稲沢グランドボウルで行われた。マスターズ戦男子は、両手投げの高木裕太(三重)が快勝で初の選手権者に輝けば、女子は渡辺莉央(群馬)が17歳4カ月の史上最年少で女王の座に就いた。また4種目の獲得ポイントによる団体総合は、男子は愛知県が2年ぶり9度目、女子は大阪府が2年連続7度目の優勝で、それぞれ文部科学大臣杯を獲得した。(主催：(公財)全日本ボウリング協会)



「点数的には少し余裕があったけど、自分の投球にはまだ課題を感じて、80点ぐらいのでも全日本のタイトルは大きな目標だったので達成できてうれしい」と高木



「史上最年少優勝の渡辺は、最終ゲームは周りの雰囲気も違って緊張したけど、他の人のスコアよりも、自分のなかでビッグゲームを目標に投げていた。優勝は今でも信じられない」

男子

最初の種目、2人チーム戦は、2874を打って優勝の愛知A2(吉田・日比)をはじめ、愛知C1(佐藤・林)が2位、愛知A1(齋藤・高平)が4位に入るなど、地元・愛知勢の強さが目を引いた。3人チーム戦では、学連A1(八鍬・山下・石川・田中)が長崎A1(原口・徳久・山下)を4ピン抑える3980で優勝すれば、学連A2(野村・川崎・佐古)も3949で3位に食い込んだ。総合力が問われる6人チーム戦は、1G目に1455を打って飛び出した愛知A(高平・齋藤・吉田・大月・吉田・日比)が、学連A(野村・川崎・石川・八鍬・山下・佐古・田中)に255ピン差をつけるトータル8003で圧勝した。

マスターズ戦には個人総合の上位26名が進出、ゼロスタートの12Gトータルで争われた。2回戦で、4G目の300

を含む780を打って前半を1位で折り返した高木裕太が、後半も1413を打って、トータル2887で初の選手権者に輝いた。すべて200アップの2779を打った新畑雄飛(福井)が2位、最終の4回戦で725と伸ばした武本真明(大阪)が2714で3位に食い込んだ。

女子

2人チーム戦は、前半1335を打った大阪A1(中野・武部)が、トータル2570で逃げ切った。2位には愛知A1(山田・水谷)が2500に入った。3人チーム戦でも、2人チーム戦優勝の中野・武部に石本を加えた大阪A1が、前半1880、後半1921のトータル3801で、神奈川A1(藤原・菅野・佐藤・村上)に64ピン差をつけて優勝した。6人チーム戦は、神奈川A(藤原・菅野・佐藤・横山・柴田・浅賀・村上)と、和歌山A(山本・伊勢川・根深・川口・

山本・安里)が激しい優勝争いを繰り広げた。前半1位の神奈川Aを一度は逆転した和歌山Aだが、最終G1155の和歌山Aに対し、神奈川Aが1214を打って再逆転、トータル7238で優勝を飾り、和歌山Aは42ピン差の2位にとどまった。

個人総合上位20名が進出したマスターズ戦は、11Gを終

わって大林令奈(岡山)が2407で1位、26ピン差の2位に谷原美来(岐阜)、さらに13ピン差の3位に渡辺莉央(群馬)がつけていた。

最終G、4フレからのフォースで抜け出したかと思われた谷原が、8フレからよもやの3連続オープンで199。大林も8フレ@@を痛恨のスペアミスが響

いて195。一方渡辺は3フレ、スプリットでオープンをつくったが、4フレからフォース、8フレのスペアをはさんで9フレからオールウェーで245まで伸ばし、高校2年生で全日本マスターズのチャンピオンに輝いた。大林は11ピン差の2位、谷原はさらに22ピン差の3位だった。



▲男子マスターズ戦、左から優勝・高木、2位・新畑、3位・武本、4位・齋藤、5位・中川、6位・日比



▲女子マスターズ戦、左から優勝・渡辺、2位・大林、3位・谷原、4位・竹川、5位・石本、6位・中野



▲男子団体総合は愛知が9度目の優勝



▲女子団体総合は大阪が2年連続7度目の優勝

トーナメントカレンダー

《アマチュア》	
4月13日(土)～14日(日)	ABBF 第45回北関東ブロック選手権 ウニクスボウル(埼玉)
	ABBF 第45回東関東ブロック選手権 フジ取手ボウル(茨城)
	ABBF 第45回南関東ブロック選手権 川崎グランドボウル(神奈川)
	ABBF 第38回四国ブロック選手権 志度ファミリーボウル(香川)
4月17日(水)～25日(木)	
4月20日(土)～21日(日)	第20回アジアユース選手権(マレーシア)
	NBF2019年オールジャパンフェスティバル ボウルアピア郡山(福島)
	ABBF 第45回東海ブロック選手権 岩屋キャノンボウル(愛知)
	ABBF 第45回北信越ブロック選手権 ノースランドボウル呉羽(富山)
	ABBF 第45回九州・中国ブロック選手権 出雲会館センターボウル(島根)
4月21日(日)	ABBF 第45回関西ブロック選手権 MKボウル上賀茂(京都)
4月27日(土)～28日(日)	ABBF 第35回北海道ブロック選手権 帯広スズランボウル(北海道)
《プロ・オープン》	
4月18日(木)～21日(日)	2019宮崎プロアマオープン 宮崎エースレーン(宮崎)